

令和2年 南砺市議会定例会

令和3年1月会議における
市長提案理由の説明要旨

令和3年1月15日

提案理由の説明

(令和3年1月会議)

はじめに

清々しい令和3年を迎え、皆様に謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

南砺市長の重責を担わせていただき13年目を迎えましたが、これも偏に議会をはじめ市民の皆様のご支援によるものと、心より感謝申し上げます。引き続き市政運営に全力を注いでまいる所存でありますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

このたび、緊急にご審議いただきたい事案が生じ、1月会議を開会いただきましたところ、議員各位には何かとご多忙の折にもかかわらずご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症について申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が初めて確認されてから1年が経過しました。世界の累計感染者数は約9千万人にもものぼり、今も1日に60万人程度の勢いで増え、収束の気配は一向に見当たりません。日本国内においては、累計感染者数が30万人を超え、ここ1ヶ月は第3波によって迫りくる新規感染者に追われる日々となっております。今月7日には関東の1都3県に緊急事態宣言が再度発令され、13日には関西の2府1県及び中部2県、福岡県、栃木県にも再発令されました。全国規模で人の往来を抑制し、新型コロナウイルス感染拡大に歯止めをかけるため、観光業を支援する「Go To Travel」が一時停止されるなど、様々な対策が講じられているところです。また、政府は令和2年度第三

次補正予算案に新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現に向けた取り組み等を盛り込み、閣議決定しております。

富山県におきましては、県内で新型コロナウイルスの感染者が急増し、このまま感染が広がり続けば医療提供体制が逼迫する恐れがあったこと等から、12月25日に感染拡大警報の「富山アラート」が発令されました。その後、新規陽性者数など警戒レベル移行の指標の基準を超える状態が続いていたため、「新型コロナウイルスに打ち克つためのロードマップ」に従い、今月13日からは警戒レベルを現行の「ステージ1」から「ステージ2」に移行し、夜間の外出自粛や感染拡大地域への移動自粛等が求められております。

南砺市におきましては、県のステージ移行に伴い、市内公共施設等の利用制限を明日16日から行います。これ以上感染を拡大させないため、家族や大切な人の命や健康を守るため、「新しい生活様式」を徹底するほか、感染リスクが高まる「5つの場面」を回避するなど、感染予防行動を徹底していただくよう、引き続き市民の皆さまへお願いしていきたいと考えております。また、成人式につきましては、新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大を受け、新成人の皆さまをはじめとした市民の皆さまの健康と安全を最優先に考慮し、延期とさせていただきます。本式典の開催を楽しみにされていた新成人の皆さまや関係者の皆さまには、多大なるご迷惑をおかけしますが、新成人の皆さまがより安心して参加できる式典となるよう準備してまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

次に、先日の大雪について申し上げます。

今月7日から10日にかけて、日本列島、特に日本海側では大雪に見

舞われ、各地で記録的な降雪量や積雪を観測しました。南砺市におきましても断続的に雪が降り続き、国道や高速道路が通行止めになったほか、JR城端線は運休し、一般道も除雪が追い付かない状態が続くなど、日常生活に大きな混乱が生じました。9日には南砺市道路雪害対策本部を立ち上げ、24時間体制で除雪体制を強化しており、降雪のピークが過ぎた11日以降も道路の拡幅作業等続け、少しでも早く不便を解消できるよう努力をしてきたところです。この間、市内の東海北陸自動車道では2日間にわたり立ち往生が発生し、災害派遣要請を受けた自衛隊により救出作業が行われました。また、除雪中の事故により負傷されたとの報告のほか、建物や農業用施設の被害報告も寄せられるなど、様々なところに大雪被害の爪痕が残されています。今回の大雪は短時間に一気に降雪があったことから対応できなかった面もありましたが、昼夜を問わず除雪作業を行っていただいた建設関係業界の皆様をはじめ、地域ぐるみで除排雪に当たっていただきました市民の皆様に、心から感謝を申し上げます。

このような中ではありますが、令和3年は新型コロナウイルス感染症対策にしっかりと取り組むことはもちろんのこと、日頃の危機管理体制をより一層強化し、第2次総合計画・南砺まちづくりプランに基づく各種施策の着実な推進により、市民が笑顔で暮らし続けられるまちの実現に向け、邁進してまいりたいと考えております。

それでは、提出いたしました議案につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

令和2年度補正予算

議案第1号は、令和2年度南砺市一般会計補正予算（第14号）を調製し、議会の議決を求めるものです。

まず、新型コロナウイルス感染症対策基金積立金に700万円を計上しております。この事業には、議員各位の活動費から減額補正する700万円の財源を活用させていただきました。新型コロナウイルス感染症が未だ収束しない状況下において、必要などころには時期を逸せず積極的に手当てさせていただきたいと考えております。商工振興費には非接触型決済ポイント付与キャンペーン事業の実績精査により1,710万6千円を計上しております。社会福祉施設運営費には、オゾン除菌脱臭装置購入費184万8千円を計上しております。また、消融雪装置管理費には設備の修繕費として400万円を計上しております。

今回の補正額は2,295万4千円となり、この結果、令和2年度一般会計予算の累計額は、405億932万5千円となります。

補正予算の財源には前年度繰越金を充て、対応することとしております。

その他

その他の議案といたしまして、議案第2号につきましては、予定価格が2千万円以上の動産の買い入れに関し、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき、議決を求めるものであります。

以上、1月会議に提出いたしました議案について提案理由を説明いたしました。慎重ご審議の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。